

みんなで作るまち

No.138
2026.5.1

みやしろ だより 議会



宮代の桜に誘われて
(桜市にて)



宮代町議会HP
QRコード

令和8年度一般会計予算	
未来への投資! 使い道にフォーカス!	2
各種証明書のコンビニ手数料「10円」に	8
町の考えを問う! 一般質問に12人が登壇	12
町民の声・町民と議員の懇談会のお知らせ	20

地域拠点施設建設 園駅周辺活性化

165億5,200万円

使い道にフォーカス!

小中学校適正配置事業

▶19億8,200万円

- 須賀小学校校舎一部解体及び須賀小学校地域拠点施設の建設
- 須賀小学校の再整備に向けた整備推進

7月には旧校舎の一部解体、10月には新施設の建設工事に着手。令和10年度中の開校を目指します。



新しい村管理運営事業

▶5,076万円

- 新しい村魅力アップ事業の実施
- 農作業拠点施設、米低温倉庫、直売所改装、トイレの整備
- 6次化加工施設の運営計画を策定



「農あるまちづくり」のシンボルである「新しい村」を施設改修。町民の皆様が自慢できる施設を目指します。

3月定例議会は、2月18日から3月26日までの37日間にわたり開かれました。町長から令和8年度一般会計予算や条例の改正・人事案件など26件が提出され、予算特別委員会並びに本会議で審議の結果、原案のとおり承認・可決・同意しました。議員提出の意見書が1件あり審議の結果、議会は可否同数・議長裁決で否決となりました。

町民から提出された請願1件については、本会議で反対多数で不採択となりました。議会構成も新たに、一般質問には12人の議員が質問に立ちました。



いよいよ7月から校舎の解体が始まります

須賀小学校 東武動物公

一般会計予算

未来への投資！

東武動物公園駅周辺活性化事業

▶3億7,700万円

- 東武動物公園駅東口駅前広場の整備
- 西口エリアのにぎわい作り

東口広場の
用地買収、整備工事、
西口エリアのクリスマス
マーケットなどの企画。



都市計画道路整備事業

▶2億3,600万円

- 春日部久喜線の整備推進
- 橋梁整備に向けてプレロード
築造

春日部と宮代を
結ぶための整備にむけた
道路を作ります。

総合運動公園管理事業

▶2億8,500万円

- 総合運動公園指定管理料
- 老朽化した室内プールの
改修工事

民間の指導者による
専門的なプール指導
(授業)を、町内小学校に
取り入れるための
準備と整備。



総務・財政

>>> 主な使い道

広聴・広報事業	973万円
文書管理事業	302万円
OA管理事業	1億8,500万円
地域公共交通推進事業	6,400万円
庁用自動車管理事業	1,215万円

「書かない窓口」の開始で窓口手続きが時間短縮

問 文書管理をデジタル技術で効率的にする内容は。

答 文書検索の時間が大幅に短縮され、紙文書の保管管理、廃棄処理がなくなる。電子決裁により仕事が見える化する。

問 書かない窓口の詳細と開始時期はいつか。

答 今まで各種証明書の申請書を記入・身分証明書の確認としていたが、申請書の記入を省



書かない窓口開始で時間短縮

略しマイナンバーカードの情報と併せて、職員が聞き取りながら入力していく。4月1日から稼働する。

問 EV車にはメリットデメリットがある。ガソリン車、ハイブリット車とのバランスは。

答 EV車は災害時の電力制限の懸念もある。軽トラックや人が多く乗る車種などでは、ハイブリッド車やガソリン車なども検討する。

問 公共交通計画策定のために具体的に何をするのか。

答 町民の説明会や講演会などを取り入れ、町民を巻き込みながら、町で実現可能な公共交通の形を探していきたい。

生活・環境

>>> 主な使い道

進修館管理事業	3,362万円
交通安全対策事業	875万円
防犯活動事業	1,684万円
防災活動事業	5,671万円
環境衛生事業	636万円

進修館の長寿命化工事に向け劣化診断、調査していく

問 進修館施設修繕の場所と内容は。

答 老朽化のため多岐にわたるが、使用上の安全と利便性を優先に修繕を行う。

問 長寿命化に向けた調査、工事は。

答 建物本体の工事は令和12年以降となる。それまでに劣化診断、調査設計を進めていく。問 町直営となり使用料は変化したのか。



築46年の進修館の修繕は多岐にわたる

問 直営化に伴い、一般への開放時間が増えたことにより、ミュージックビデオの撮影など営利用が増え、前年度より合計で33万5000円増加した。

問 町内防犯カメラの設置箇所と台数は。

答 主要な道路の交差点（和戸、国納、須賀上、中島、山崎、宮東、川端）に7台設置の予定。

問 適切な管理のされていない空き家の所有者への指導は。

答 空き家放置による災害、犯罪などの啓発チラシ等、通知文の送付を行う。必要に応じて直接訪問にて指導する。

保健・福祉

>>> 主な使い道

社会福祉事業	3,293万円
保健予防事業	1億2,598万円
児童手当支給事業	5億9,794万円
町立保育園運営事業	1億95万円
母子保健事業	3,897万円

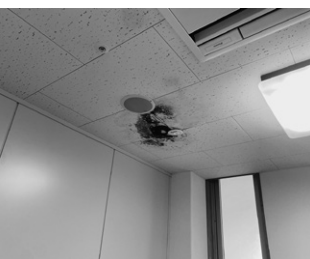
福祉医療センター六花の雨漏り被害のための修繕

問 福祉医療センター六花の屋上防水・外壁改修と設備更新の内容は。

答 雨漏り対策のための屋上のシート防水工事、金属屋根の塗装、外壁のひび割れの修繕など。

問 こども誰でも通園制度の人員配置と体制は。

答 正規職員が1名、会計年度任用職員3名の計4人の体制をとり、利用人数に合わせた受入れに対応していく。



六花室内天井の雨漏り被害

問 国納保育園は令和7年度に外壁と雨どいの改修工事を完了したが、令和8年度の雨水処理改修工事は。

答 こども誰でも通園制度を行う施設の条件を満たすための工事。

問 産婦健康審査助成回数が増えているが、自己負担はあるのか。

答 上限5000円の補助があり、基本的に自己負担はない。

問 かねて児童クラブ移転・解体の内容とスケジュールは。

答 令和8年2月28日に、須賀中学校1階の特別教室への引っ越しを完了。解体はアスベスト調査を実施した上で、令和8年8月から工事を行う予定。

建設・観光

>>> 主な使い道

新しい村魅力アップ事業… 8,572万円
ふるさと納税管理事業… 1,597万円
都市計画道路整備事業… 2億3,683万円
集落で支え合う営農事業… 1億211万円

春日部久喜線いよいよプレロード築造始まる

問 春日部久喜線の進捗は、令和8年度に用地買収は完了するののか。

答 町道252号線区間は令和7年度8件の契約実績、用地進捗率は85%。町道第12号線区間はおよそ91%で令和8年度に完了し、道路用地に土を入れる工事を予定している。

問 新しい村のトイレは新設後、24時間使用可能になるののか。

答 24時間使用可能を検

討する。



春日部久喜線プレロード築造へ

問 東武動物公園駅西口エリアのにぎわいづくりイベントの内容は。

答 みやしろマールまるしえと、昨年試験的に開催したクリスマスマーケットを規模を大きくして、他団体との連携も考える。

問 遊休農地解消対策の実施の内容は。

答 農業委員、農地利用最適化推進委員自らが草刈り、耕うん等の解消作業を実施し、耕作可能な農地に再生。再生後の農地を認定農業者などの担い手や新規就農者、地域の耕作農家へ橋渡しを行っている。

教育・文化

>>> 主な使い道

学校給食運営管理事業… 4億7,727万円
総合運動公園管理事業… 2億8,557万円
小学校施設管理事業… 9,021万円
中学校施設管理事業… 9億2,851万円
いじめ不登校対策事業… 115万円

老朽化したプールの水槽を新設

問 総合公園室内プールの改修内容とスケジュールは。

答 水槽と地下配管を撤去、新たに配管を敷設し、耐久性に優れたステンレス製の水槽を新設する。7月頃からプールを一時閉鎖し工事に着手。期間は約8か月程度。

問 OA関係備品購入費の内容は。

答 電子黒板を各校一台ずつ7台購入する予定。

問 小学校外壁等改修工

事設計業務委託料の詳細は。

答 令和9年度に工事を予定している百間小学校、笠原小学校の校舎外壁の補修設計業務。内容は、クラックや爆裂などの補修方法の設計、工事費の積算。

問 トイレ改修工事設計業務委託料の詳細は。

答 須賀小学校を除く小中学校のトイレをトブロックずつ更新する。器具や配管の更新の設計、また工事費の積算。

問 スクールロイヤールの配置の詳細は。

答 スクールロイヤールは、学校現場で生じる法的な問題について助言や指導を行う弁護士であり、顧問契約を結ぶ。教員や児童生徒を対象とした研修等を実施する。



老朽化したプールの改修工事は7月から

反対討論

丸藤栄一議員

① 町民の所得が低い中、都市計画税の負担は重い。
② プラスチックは燃やさないで、リサイクルにすべき。
③ 避難行動要支援者を把握し、避難援助体制をつくるべき。
④ 防犯灯の設置数が少ない。

賛成討論

泉伸一郎議員

国・県の制度や補助金を最大限に活用して、第5次総合計画の後期実行計画事業を推進。教育環境の向上、防災や安心・安全の強化、住民生活の利便性向上への取組に対応する経費を予算化している。

賛成討論

丸山妙子議員

須賀小学校地域拠点の建設開始に向け旧校舎の解体と新施設の建設着手。全小学校に民間の指導者による水泳事業を広めるため総合運動公園内のプール棟改修、給食センター調理場にエアカン設置等。

賛成討論

野原洋子議員

須賀小学校地域拠点施設の建設開始。新しい村魅力アップ事業や宮東・中島地区の圃場整備事業、春日部久喜線の整備など、町民主体の自発的な活動や、事業の成果が期待できることから賛成とする。

反対討論

佐藤将行議員

前年度比30億円以上もの増額でありながら、増額根拠の説明が曖昧であり、予算積算理由の根拠も乏しい。1年単位の事業は事業の必要性を検証すべきなのにされず、改善もみられないことから反対。

賛成討論

福澤和美議員

教育環境向上のため、須賀小学校の建設開始、発達情緒障害通級指導教室の開設、小学校給食無償化が始まる。又、町内の防犯カメラ設置の推進、役場窓口や公式ラインでの利便性向上などを評価し賛成。

2年連続の税率改定

会計区分	令和8年度	令和7年度	増減率
国民健康保険特別会計	33億6,679万円	33億2,071万円	4,608万円
介護保険特別会計	34億8,053万円	34億3,473万円	4,580万円
後期高齢者医療特別会計	8億3,007万円	7億1,805万円	1億1,202万円
水道事業会計	15億1,779万円	19億9,242万円	▲4億7,463万円
下水道事業会計	20億3,455万円	16億6,062万円	3億7,394万円

令和8年度の特別会計及び企業会計予算は、予算特別委員会において質疑が行われました。

国民健康保険

賛成9、反対3で可決

歳入では、保険税率の見直しに伴い、国保税収が7億978万円、前年度比で8053万円、12・8%の増額です。

歳出では、総務費が6226万円、前年度比で394万円、6・8%の増額。主な理由は、子ども・子育て支援金制度の創設に伴うシステム改修費の増額によるものです。

主な質疑

問 国保加入世帯数と被保険者は。

答 国保加入世帯数は4185世帯、被保険者は5797人を見込んでいる。

問 令和8年度の1人当たり及び1世帯当たりの国保税額は。

答 国保税は1人当たり12万4746円で、1世帯当たり17万4962円となる。

問 国保加入者の1世帯当たりと、1人当たりの平均課税所得は。

答 令和7年7月現在、1世帯当たり130万235円。1人当たり93万1975円となっている。

問 子ども・子育て支援納付金による、町の国保財政に与える影響額は。

答 普通徴収分で1291万円、特別徴収分で206万円を歳入で見込んでいる。

問 モデルケース4人世帯（40代世帯主の給与収入300万円、40代妻の給与収入100万円、子2人（小学生と高校生で所得なし）の場合、新年度からの税率改定による影響額は。

答 現行で63万700円。税率改定で68万8000円。年額で5万7300円の増額となる。

問 一般会計から1354万円を繰入れた理由は。

答 2年連続の税率改正は、被保険者にとって負担となる。急激な保険税の上昇を抑えるため、令和8年度においても法定外繰入金を予算計上した。



保健センターでの健診の受付

反対討論

丸藤栄一議員

①今でさえ国保税が高すぎるのに2年連続の値上げは、国保加入者の生活を二層追い詰めることになる。②子ども・子育て支援金の上乗せ徴収は、本来の目的に反するもので、国が責任をもつべき。

国保税が



みんなでフレイル予防体操を！

介護保険

〔賛成9、反対3で可決〕

地域包括ケアシステムの深化・推進と地域共生社会の実現に向けた取り組みを推進。

認知症をわずらっている本人や家族の方への買い物支援（仮称）みやしろスローショッピングを導入します。

主な質疑

問 地域密着型と施設介護サービス給付費の増額の理由は。

答 第9期介護保険事業計画（令和6～8年

後期高齢者医療

〔賛成9、反対3で可決〕

変更となる令和8・9年度の保険料率や、新たな制度の周知、収納した保険料の埼玉県後期高齢者医療広域連合への適切な納付など。

主な質疑

問 特別養護老人ホームの待機者数は。

答 待機者は13人。

反対討論

佐藤将行議員

昨年、一昨年と基本的にところは変わっていない。減額せざるを得ないところは改善したり、廃止するといったところが、全く見受けられない。

賛成討論

泉伸一郎議員

南北高齢者相談センターの運営の充実を進めて、各種介護サービス給付費が増額されている。高齢者補聴器購入費助成金が予算化されたことも評価する。

水道事業

〔賛成10、反対2で可決〕

令和8年度の目標は、老朽化した配水管や浄配水場施設の更新など。業務の予定量は、給水件数が1万5700件、年間総給水量が358万3000m³。

主な質疑

問 営業外収益は1億4268万円で、前年度と比べて2287万円の増となった内容は。

答 物価高騰対策として、4月と5月の基本料金の免除を行うための一般会計からの補助金である。

反対討論

丸藤栄一議員

家庭用1か月当たり口径13ミリで20m³使用した場合の水道料金は、県内55事業体中、高い方から14番目。同様の20ミリで17番目。県内で高い方である。

下水道事業

〔賛成10、反対2で可決〕

令和8年度の目標は、老朽化する公共下水道施設をストックマネジメント計画に基づく更新です。

農業集落排水処理施設を公共下水道に接続するための、関係計画の変更などです。



下水道工事

反対討論

佐藤将行議員

下水道は、公衆衛生の観点から憲法25条で保障された生存権の問題である。物価高騰で生活が苦しい現在、負担増は逆進性も強い点も考慮し、反対である。

令和7年度 補正予算

一般会計補正予算(第6号)

〈全会一致で可決〉

歳入歳出予算から1億3629万円を減額し、145億5386万円に補正。

主な内容は、国補正予算による普通交付税の追加交付、須賀小学校整備準備金の積み立てのほか、国庫補助事業費の確定など各事業の執行実績を踏まえた事業費の増減です。

国民健康保険 特別会計補正予算(第3号)

〈全会一致で可決〉

補正額2814万円の減額です。

介護保険特別会計補正予算(第3号)

〈全会一致で可決〉

補正額93万円の増額です。

後期高齢者医療特別会計 補正予算(第3号)

〈全会一致で可決〉

補正額2195万円の増額です。

条例の改正

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

〈賛成9、反対3で可決〉

国民健康保険税の税率等を改正するためです。また子ども・子育て支援金制度の創設に伴い子ども・子育て支援金分の課税額を規定するためです。

反対討論

野原 洋子 議員

本改正は独身税的負担を招く。長年の給付拡大でも少子化は改善しておらず、社会の意識改革こそ必要である。

賛成討論

福澤 和美 議員

保険税に上乗せの懸念はあるが、少子化が進む中で、子育て世帯を社会全体で支えていく方向性には賛成。

町立体育施設設置及び管理条例の一部を改正する条例

〈賛成11、反対1で可決〉

山崎アーチェリー場を廃止するためです。

手数料条例の一部を改正する条例

〈賛成11、反対1で可決〉

コンビニエンスストア等に設置の多機能端末機による住民票等の交付等に係る手数料の見直しを図ります。

(令和8年5月1日から令和9年3月31日まで住民票等をコンビニ等で発行する場合の手数料を「10円」にする。)



コンビニで住民票などが取得できます。

人事

〈全会一致で同意〉

監査委員

任期は4年。



みやざき しゅういち 宮崎 修一 氏

公平委員会委員

任期は4年。



たぐち すみこ 田口 寿美子 氏

固定資産評価審査委員会委員

任期は3年。



よこて としお 横手 敏夫 氏

農業委員会委員

任期は2年。(前任者の残任期間)



おおさわ とおる 大澤 亨 氏

新しい議会構成が決定

町民の命・暮らし・事業者を守るまちづくりを

総務文教委員会 6人



(写真右から)
田島正徳
副委員長
鈴木次男
丸藤栄一
佐藤将行
委員長
丸山妙子
泉伸一郎

議員各位のご推挙を賜り、議長
の要職に就任致しました。近年、
宮代町をはじめ地方自治体は、多
くの課題に直面しています。社会
面で言えば人口の減少による少
子高齢化、経済面で言えば、物価
高騰、自主財源の乏しさなどが挙
げられます。これらの課題解決に
向け、二元代表制の一翼を担う議
会といたしまして、施策提案や課
題に積極的に取り組んで参りま
すので皆様のご理解とご支援を
お願い申し上げます。



議長
川野 武志

福祉産業委員会 6人



(写真右から)
合川泰治
副委員長
小島あけみ
野原洋子
福澤和美
委員長
塚村香織
土淵保美

イラン情勢を巡っては、長期化
に伴う原油価格の高騰により、ガ
ソリン価格や電気・ガス料金の上
昇、食料品・日用品の値上げなど、
町民生活に幅広い影響が及んでい
ます。今こそ、住民の代表機関と
しての町議会が果たす役割の重要
性を認識し、町政をしっかりと進
めなくてはなりません。町民が安
全で安心な生活を送ることができ
るよう、議会の活性化を進め、多
くの課題を解決すると共に、信頼
される議会を目指して参ります。



副議長
泉 伸一郎

議会運営委員会 6人



(写真右から)
田島正徳
副委員長
泉伸一郎
鈴木次男
丸山妙子
委員長
土淵保美
丸藤栄一

久喜宮代衛生組合議会議員 5人

議 員	丸 山 妙 子
//	野 原 洋 子
//	小 島 あ け み
//	鈴 木 次 男
//	福 澤 和 美

北本地区衛生組合議会議員 3人

議 員	泉 伸一郎
//	塚 村 香 織
//	合 川 泰 治

広域利根斎場組合議会議員 2人

議 員	福 澤 和 美
//	小 島 あ け み

埼玉東部消防組合議会議員 2人

議 員	土 淵 保 美
//	田 島 正 徳

議会選出監査委員 1人

委 員	田 島 正 徳
-----	---------

議会広報委員会 5人



(写真右から)
小島あけみ
副委員長
鈴木次男
福澤和美
委員長
野原洋子
丸藤栄一

意見書

埼玉県立高等学校における男女別学校のあり方の検討に関し、当事者の意見を尊重した方針決定を求める意見書

〈賛成6、反対6議長裁決で否決〉

現在、埼玉県立高等学校における男女別学校が12校あり、男女共同参画の観点などから見直しの議論が進められている。県教育委員会のアンケートでは「共学化した方がよい」と答えたのは、中学生で18.7%、高校生で7.8%。特に高校生では過半数の57.2%が「共学化しないほうがよい」と言う結果であった。

しかし、県教育委員会は「高校の3年間を男女が協力して学校生活を送る事には意義があり主体的に共学化を進めていくこと」とし、アンケートや地域別での意見交換、有識者からの意見聴取などを実施するとしている。

学校のあり方を検討する際は、在校生及び進学希望者の意見を丁寧に聴取し、方針決定に充分反映させること。男女別学校の教育的意義、成果及び地域への影響について客観的に検証し、検討過程、資料及び判断理由を広く公開すること。説明責任と透明性を確保し、当事者の意見に十分配慮した方針決定を行うことを求める。

山崎アーチエリー場は宮代町民が納めた税金により建設した保有財産（公有財産）である。現在の運営状況は特定の団体である連盟のみの独占的利用となっていることから「普通財産」としての取扱いである。

反対討論

丸山 妙子 議員

県は生徒や保護者等の意見を丁寧に聞き、男女で教育活動の差を設けることは考えていない。一人ひとりに希望と能力に応じた学校の選択肢を用意したい考え。

反対討論

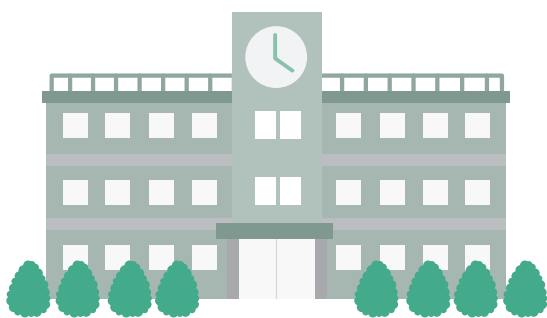
塚村 香織 議員

賛否が分かれ、現在意見交換が進められていると聞く。当議会として一方の意見のみを県に示すことは慎重にあるべきと考え、現時点での意見書には反対。

反対討論

田島 正徳 議員

第1点は、県の教育委員会が決定を出していないという事。2点目として、教育に関して政治的な事を判断するべきではないと思いい反対する。



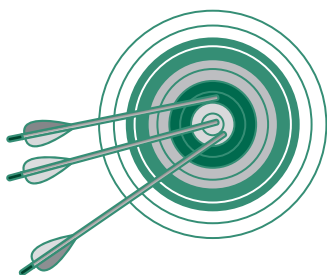
請願

自治体経営会議によりアーチエリー場廃止等を決定したことの再検討を強く求める請願

〈賛成2、反対10で不採択〉

山崎アーチエリー場は宮代町民が納めた税金により建設した保有財産（公有財産）である。現在の運営状況は特定の団体である連盟のみの独占的利用となっていることから「普通財産」としての取扱いである。

連盟の構成員は町民以外の他地域の者が多数であり、有償とはいえ極めて低廉な料金の下、町民の財産であるアーチエリー場をそのような連盟のみに利用させようとの町の考えは町民への裏切りと言える問題である。「この請願は、一般町民が利用可能となるという至極当たり前のことを求めるものである。」



一部事務組合の令和8年度予算

久喜宮代衛生組合

25億1,659万円（前年比12.2%減）

- ▶ **構成** 久喜市・宮代町の1市1町
- ▶ **主な収入**
負担金 20億507万円（宮代町は3億4,345万円）
- ▶ **主な支出**
塵芥処理費（ごみ処理料） 14億2,254万円



広域利根斎場組合

3億1,941万円（前年比3.0%減）

- ▶ **構成** 加須市・久喜市・幸手市・宮代町の3市1町
- ▶ **主な収入**
負担金 1億5,100万円（宮代町は1,284万円）
施設使用料 1億531万円
- ▶ **主な支出**
斎場管理委託料 1億1,748万円
需用費（燃料など） 7,260万円



埼玉東部消防組合

63億7,500万円（前年比23.6%増）

- ▶ **構成** 加須市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町、の4市2町
- ▶ **主な収入**
負担金 62億3,155万円（宮代町は5億4,379万円）
- ▶ **主な支出**
常備消防費 58億4,664万円
常備消防施設費 2億3,673万円



北本地区衛生組合

3億1,000万円（前年比3.7%減）

- ▶ **構成** 鴻巣市・北本市・吉見町・宮代町の2市2町
- ▶ **主な収入**
負担金 2億8,000万円（宮代町は4,227万円）
- ▶ **主な支出**
し尿処理費（し尿処理料） 2億2,179万円



訂正とお詫び

No.137号 P15 総務文教委員会の視察先が、栃木県水戸市となっていました。茨城県水戸市の誤りです。訂正してお詫びいたします。

町の考えを問う!



一般質問とは、各議員が町の政策に対し、その執行の状況や将来の方針などについて報告を求めたり、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。

ここに掲載したものは、質問・答弁ともに質問者がまとめたダイジェストです。詳しくはQRコードより録画配信をご覧ください。



一般質問項目一覧

P13

土淵 保美 議員

- ① 宮東・中島地区圃場整備事業
- ② 姫宮地区の町道252号線沿線の開発
- ③ 町内の下水道とマンホール問題

合川 泰治 議員

- ① 六花の虐待事案に対する対応
- ② 中学校の適正配置
- ③ 小中学校校庭に水道設備の設置を
- ④ 書かない窓口の進捗は

P14

泉 伸一郎 議員

- ① 庁舎における火災防止対策は
- ② 成年後見制度の手続き改善を
- ③ 地域包括支援センターの取組
- ④ 高齢者等タクシー助成事業の改善

田島 正徳 議員

- ① 須賀小学校新校舎建設における共同企業体(JV)の活用
- ② 防災訓練
- ③ 都市計画道路の進捗と今後

P15

野原 洋子 議員

- ① 外国籍住民・外国人労働者の受け入れに関する諸問題
- ② 隼人堀沿いの遊休農地の景観整備
- ③ 町道252号線の街路樹は

小島 あけみ 議員

- ① プレコンセプションケアの普及
- ② 校内教育支援センターの設置
- ③ 交通安全教育

P16

佐藤 将行 議員

- ① アーチェリー場の廃止
- ② るーばん(TMO)問題による一千万円以上の税金無駄遣い
- ③ MCA問題及び進修館駐車場における長期不法駐車問題に関する地方自治法違反
- ④ 宮代町1億円問題に対する、これまでの町長の答弁に関して
- ⑤ 公文書の取り扱い、保管等に関して

福澤 和美 議員

- ① 中学校部活動
- ② 公設宮代福祉医療センター介護老人保健施設六花
- ③ 病児、病後児保育
- ④ チュウゴクアミガサハゴロモの対応は

P17

鈴木 次男 議員

- ① 車いす利用者から考える町の問題
- ② 当町での子育て支援
- ③ 須賀小学校のお別れ会

塚村 香織 議員

- ① 発達・情緒障がい通級指導教室設置
- ② 教育相談体制の強化
- ③ 町内虐待事案を踏まえた介護・障がい者施設の虐待防止体制の強化

P18

丸藤 栄一 議員

- ① 国民健康保険税の引き下げを
- ② 資源プラスチック類の処理は、これまで通りプラスチックリサイクルで実施を

丸山 妙子 議員

- ① 久喜宮代衛生組合の取り壊しと跡地利用
- ② ごみ減量の取組み
- ③ 空き家対策の進捗状況
- ④ 都市計画道路白岡宮代線の今後

一般質問は2月25日、26日、3月3日の3日間で行いました

※項目一覧の順番は抽選順です。

※白抜き数字は掲載された質問、それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。

ほ じょう

宮東・中島地区圃場整備事業

1月末時点で約60%完了



つちぶち やすみ
土淵 保美 議員



大型重機による水田の区画拡大の様子

問進捗状況並びに今後のスケジュールと展望は。

答産業観光課主幹
令和8年1月末時点で約60%が完了し、年度末の工事完了に向け、引き続き整地工事、水路工事などを進めていく。事業完了は、令和9年度を予定している。この事業により、水田の区画が拡大され、道路の拡幅、用排水路の改修を行うことで

営農環境が向上するとともに、農業経営の安定化が図られ、営農意欲の向上にもつながるものと期待している。

問町道252号線は令和11年度に北春日部方面へ開通予定となっているが、見沼代用水との関係で着手する事が出来ないのはなぜか。また、今後の町の展開は。

答未来のまち整備課長
令和2年度までに実施された見沼代用水の長寿命化対策が農業の生産性の向上に資する事業と見なされ、8年が経過する令和11年3月まで農用地区域からの除外が認められない状況。令和11年4月以降スムーズに除外の手続きが完了できるよう、企業や関係機関との調整を図って行く。

りっ か

今後の六花への対応は

モニタリングと指導を徹底する



あいかわ たいじ
合川 泰治 議員



風通しの良い環境を目指し信頼回復を

問六花から虐待事案に対する改善計画書が提出された。これを担保する方策は。

答健康介護課長
町HPで公表したことにより、施設側の社会的責任を問い、改善を促していく。次に、施設側から示された四半期ごとの定期報告で、改善計画の進捗と施設運営が適正に実施されるよう「虐待事案の解消」と「当該施設

問六花から虐待事案に対する改善計画書が提出された。これを担保する方策は。

答健康介護課長
町HPで公表したことにより、施設側の社会的責任を問い、改善を促していく。次に、施設側から示された四半期ごとの定期報告で、改善計画の進捗と施設運営が適正に実施されるよう「虐待事案の解消」と「当該施設

問百間中学校へ進学する生徒が増加傾向にあるが、その要因はどのようなことか。

答教育推進課長
最も多いのが、希望する部活動があることで、これ以外には多くの生徒が集まる環境で交友関係を広げたい、環境を変えたいなどがある。

問前原中学校区から進学する生徒が多いが、望んだ生徒が全て進学できるのか。

答教育推進課長
教室の確保など学校運営に支障が見込まれる場合は、あらかじめ受入可能人数を公表する。その人数を超過した場合は、規則に基づく抽選によって決定する。

庁舎の火災防止対策の強化を！ 点検と注意喚起を徹底していく



いずみしんいちろう
泉伸一郎 議員



町職員で行われた防火訓練

問 庁舎における火災防止対策の取組は。

答 企画財政課長

床コンセントや可動式プラグ、電源タップの電源・配線周りの点検の徹底。また、周辺に段ボールなどの可燃物を置かないよう注意し、退庁時は不要な通電を止めるなど心掛ける。

成年後見制度

問 成年後見制度の手續き改善の取組は。

答 健康介護課長

成年後見制度の利用者は令和6年が28人、令和7年が31人。健康介護課と住民課が連携し、送付先を一括変更できるサービスを限定的に実施しており、サービス向上を検討していく。

地域包括支援の取組

問 地域包括支援センターの進捗と取組は。

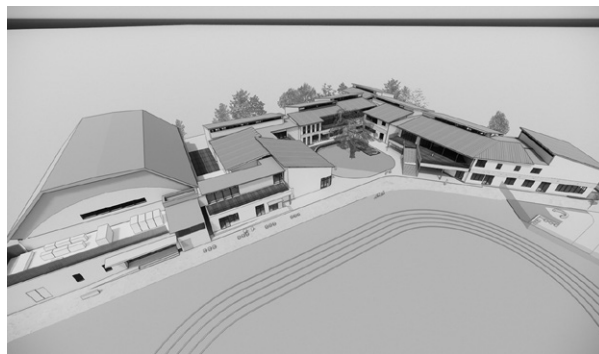
答 健康介護課長

「高齢者相談センター」と改め、2か所に増設して支援体制を充実。多くの人や団体と繋がりができた。周知も進められた。
問 高齢者等タクシー助成事業の改善は。
答 健康介護課長
利用者が年々増加し、現在の登録者数は3631人。公共交通需要調査の結果を踏まえ、しっかりと検証していく。

須賀小学校新校舎建設はJVで JVを軸に検討を進めている



たじままさのり
田島正徳 議員



新しい須賀小学校の模型

問 町長

町内業者を核としたJVで、仕事が行き渡るような形で建設が進むのが理想。

都市計画道路とは

問 都市開発資金等を利用し、農地を早期に取得すべきと考えるが。また都市計画道路の進捗が困難と思われるならば、見直しの考えは。

答 未来の町整備課長

都市開発資金等は活用できる選択肢の一つである。農地の早期取得は事業化の見込みが高い路線に限定して買取する等の工夫が必要である。県施行の都市計画道路も見直し作業が継続的に行われている。町も整備する必要性の高い路線の検討を行う過程の中で認識している。

問 教育推進課長

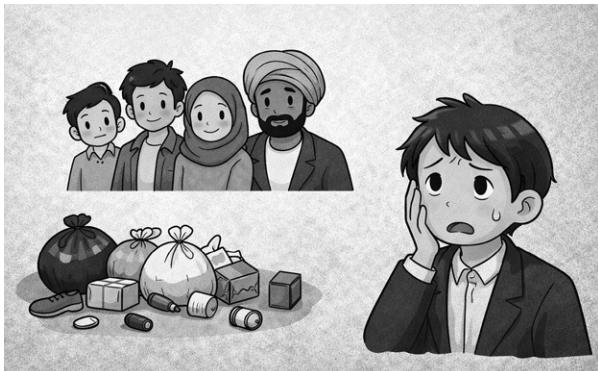
現時点において、特定建設工事共同企業体（JV）への発注や建築、機械設備電気設備と工種別に発注する分離発注を軸に、検討を進めている。
問 町長の考えは。

外国籍住民受け入れの諸問題

居住実態に疑義があれば調査する



のほら ようこ 議員
野原 洋子



ルールがわからない外国籍の方の対応に困窮

問 当町において深夜に留守宅の敷地に外国人が入り込み、住民が不安で警察に通報する事態があった。在留資格、住民登録の把握をしているか。
答 地域支援課長 在留資格や不法就労の調査・取締りは国の所管である。居住実態に疑義があれば調査し、必要に応じて住民登録の職権消滅を行っている。

問 外国人の受け入れを推奨するのか。

答 地域支援課長 相互理解・共生を重視し、国制度に基づき適切に対応する。

問 外国人からハラール給食を要望されたらどうするのか。

答 教育長 現時点で給食は弁当持参で対応する。

問 教育長 現時点で給食は弁当持参で対応する。

準人堀川沿い遊休農地の景観整備

問 葦が繁茂し景観悪化、火災の懸念もある。北春日部開発に合わせ、菜の花やコスモスの花畑などで町の印象向上を。

答 産業観光課主幹 地権者の合意が前提で町主導は困難。

問 地権者から使っていないとの声がある。企業協賛できないか。

答 産業観光課主幹 両者に慎重に働きかけをしていく。

問 両者に慎重に働きかけをしていく。

プレコンセプションケアの普及を 知識の啓発と相談の充実に努める



こじま あけみ 議員
小島 あけみ



プレコンセプションケアの概念を知ろう！

問 プレコンセプションケアとは、性別を問わず適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち健康管理を行うヘルスケアのことである。当町における普及についての見解を伺う。

答 健康介護課長 正しい知識の啓発として、概念を知っていただくための周知を行っていく。また相談支援体制の充実に努めていく。

問 子どもたちの居場所づくり事業として「校内教育支援センター」の整備充実があるが、計画の概要について伺う。

答 教育長

令和8年度から中学校3校を整備し開設していく。小学校については令和9年度から1校ずつ整備開設していく。令和12年度を目安に全校開設を予定している。

問 自転車の安全な利用に向けて交通ルールが強化され、自転車の交通安全教育がイドラインも公表された。学校における交通安全教育について伺う。

答 教育長

中学入学時は、環境も変わり大切な時期である。重点的な指導を強化するように各学校に指示していく。

アーチェリー場廃止の理由は 費用負担が大きい



さとうまさゆき 佐藤将行 議員



苦しい町の財政なのに、税金の無駄遣いは止まらない

答 総務課長
保存年限は、検討の必要性がある。

答 公文書について

間 違いはない。

答 町長

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」

と真逆のことを言っていたが。

問 12月議会では、町はアーチェリー場を存続と言っていたのに、急遽廃止と方向転換した理由は。

答 安全性を検討し、その費用が多額となるからである。

問 教育長

町民の信頼を裏切り、お詫びをする。

問 ーばん(TMO)へ町が税金を約一千万円出資したが、この出資金は戻るのが。

答 権利はあるけれども債権はない、と町は判断している。

問 学童建設についての新聞報道時の担当課長の弁明に対し、町長は「努力をしたから失政ではない。」と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」と真逆のことを言っていたが。

問 株主総会を9年間も開催していないこと自体、違法ではないのか。

答 不法駐車車の損害賠償債権(請求権)を行使しないのか。

答 地域支援課長

権利はあるけれども債権はない、と町は判断している。

問 学童建設についての新聞報道時の担当課長の弁明に対し、町長は「努力をしたから失政ではない。」と真逆のことを言っていたが。

答 町長は「努力をしたから失政ではない。」と真逆のことを言っていたが。



ふくざわかずみ 福澤和美 議員

中学校部活動改革の進捗は？ 生徒や関係者にアンケートを実施



R10年度以降も平日の部活動は引き続き行います！

問 令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 教育長

令和9年度までは、現在の部活動を維持するとともに、令和8年度以降は中学校3校に対して、休日の地域クラブ活動に係る実証実験も行っていく。内容は関係団体の意見を伺いながら、共に検討をし

問 健康介護課長

利用者ファーストの徹底、職員の意識改革、指導、風通しの良い職場づくり、施設に監視カメラの設置や、利用者及び家族への説明会の開催などを行う。改善計画書が提出され、今後も町がモニタリングを継続していく。

問 県より病害虫発生予測注意報が発出されたチュウゴクアミガサハゴロモ。発見した際の対応は。

答 農業の散布は控え、水をかけ動きを鈍らせ駆除する。卵は枝を切除し地中に埋めるかテープで覆うなど幼虫が出てこれない対策をする。

問 健康介護課長

利用者ファーストの徹底、職員の意識改革、指導、風通しの良い職場づくり、施設に監視カメラの設置や、利用者及び家族への説明会の開催などを行う。改善計画書が提出され、今後も町がモニタリングを継続していく。

問 県より病害虫発生予測注意報が発出されたチュウゴクアミガサハゴロモ。発見した際の対応は。

答 農業の散布は控え、水をかけ動きを鈍らせ駆除する。卵は枝を切除し地中に埋めるかテープで覆うなど幼虫が出てこれない対策をする。

問 健康介護課長

利用者ファーストの徹底、職員の意識改革、指導、風通しの良い職場づくり、施設に監視カメラの設置や、利用者及び家族への説明会の開催などを行う。改善計画書が提出され、今後も町がモニタリングを継続していく。

問 県より病害虫発生予測注意報が発出されたチュウゴクアミガサハゴロモ。発見した際の対応は。

答 農業の散布は控え、水をかけ動きを鈍らせ駆除する。卵は枝を切除し地中に埋めるかテープで覆うなど幼虫が出てこれない対策をする。

問 健康介護課長

利用者ファーストの徹底、職員の意識改革、指導、風通しの良い職場づくり、施設に監視カメラの設置や、利用者及び家族への説明会の開催などを行う。改善計画書が提出され、今後も町がモニタリングを継続していく。

問 県より病害虫発生予測注意報が発出されたチュウゴクアミガサハゴロモ。発見した際の対応は。

答 農業の散布は控え、水をかけ動きを鈍らせ駆除する。卵は枝を切除し地中に埋めるかテープで覆うなど幼虫が出てこれない対策をする。

問 健康介護課長

利用者ファーストの徹底、職員の意識改革、指導、風通しの良い職場づくり、施設に監視カメラの設置や、利用者及び家族への説明会の開催などを行う。改善計画書が提出され、今後も町がモニタリングを継続していく。

問 県より病害虫発生予測注意報が発出されたチュウゴクアミガサハゴロモ。発見した際の対応は。

答 農業の散布は控え、水をかけ動きを鈍らせ駆除する。卵は枝を切除し地中に埋めるかテープで覆うなど幼虫が出てこれない対策をする。

問 健康介護課長

利用者ファーストの徹底、職員の意識改革、指導、風通しの良い職場づくり、施設に監視カメラの設置や、利用者及び家族への説明会の開催などを行う。改善計画書が提出され、今後も町がモニタリングを継続していく。

問 県より病害虫発生予測注意報が発出されたチュウゴクアミガサハゴロモ。発見した際の対応は。

答 農業の散布は控え、水をかけ動きを鈍らせ駆除する。卵は枝を切除し地中に埋めるかテープで覆うなど幼虫が出てこれない対策をする。

問 健康介護課長

利用者ファーストの徹底、職員の意識改革、指導、風通しの良い職場づくり、施設に監視カメラの設置や、利用者及び家族への説明会の開催などを行う。改善計画書が提出され、今後も町がモニタリングを継続していく。

問 県より病害虫発生予測注意報が発出されたチュウゴクアミガサハゴロモ。発見した際の対応は。

答 農業の散布は控え、水をかけ動きを鈍らせ駆除する。卵は枝を切除し地中に埋めるかテープで覆うなど幼虫が出てこれない対策をする。

問 健康介護課長

車いす利用者から考える町の問題 段階的かつ現実的な改善に



鈴木 次男 議員



現在の宮代町立図書館の車いす専用駐車場

問 図書館の車いす専用駐車場は、国の基準を満たしているが、実際の利用では片側に寄せて停車するため石畳の上に車いすを置くことが出来ないが町の対応は。

答 教育推進課長 部分的に平板ブロックへ交換して凸凹を減らす対策などを検討している。

問 図書館の車いす対応トイレはスペースが狭くて利用しづら

答 教育推進課長 国や近隣の状況を踏まえ、電子版母子健康手帳の導入に向けた情報収集に努めるとともに、子育てに関するきめ細かな情報発信に取り組む。

問 グレーチング（側溝蓋）の問題について町の考えは。

答 まちづくり建設課長 優先順位をつけて点検を行い、交換や修繕を進めていく。

問 待機児童0に向けて町の考えは。

答 子育て支援課長 定員の拡大と安定した保育士の確保を図れるように協議・調整に努める。

問 母子手帳アプリ母子モの導入の考えは。

答 子育て支援課長 国や近隣の状況を踏まえ、電子版母子健康手帳の導入に向けた情報収集に努めるとともに、子育てに関するきめ細かな情報発信に取り組む。

発達・情緒障がい通級指導教室は 保護者、教職員からの要望で設置



塚村 香織 議員



百間小学校に設置される「なかよしサポート教室」

問 発達情緒障がい通級指導教室の名称は。

答 教育長 なかよしサポート教室。

問 児童の特性を把握する指標としてウイスク検査※を積極的に活用するののか。

答 教育長 令和8年度から教育支援センターでウイスク検査ができるよう心理士を配置する。活用は保護者の願いを受け十分な相談の上進めていく。

問 児童の困り感に依じて、年度の途中からでも通級は可能か。

答 教育長 年度途中からの通級はできない。

問 教育相談体制の強化

答 保護者から、相談先の役割など、わかりやすい周知が望まれているが改善は。

問 教育長 丁寧な発信ができるよう現在準備している。

問 介護虐待防止体制

答 虐待疑いがあれば、施設側も利用者側も隠さず相談・通報をすることが重要だが、

問 健康介護課長 介護従事者連絡会で、施設管理者の通報義務を共有。利用者へは高齢者相談センターに相談いただくよう周知していく。

問 発達情緒障がい通級指導教室の名称は。

答 教育長 なかよしサポート教室。

問 児童の特性を把握する指標としてウイスク検査※を積極的に活用するののか。

答 教育長 令和8年度から教育支援センターでウイスク検査ができるよう心理士を配置する。活用は保護者の願いを受け十分な相談の上進めていく。

問 児童の困り感に依じて、年度の途中からでも通級は可能か。

答 教育長 年度途中からの通級はできない。

問 教育相談体制の強化

答 保護者から、相談先の役割など、わかりやすい周知が望まれているが改善は。

問 教育長 丁寧な発信ができるよう現在準備している。

問 介護虐待防止体制

答 虐待疑いがあれば、施設側も利用者側も隠さず相談・通報をすることが重要だが、

問 健康介護課長 介護従事者連絡会で、施設管理者の通報義務を共有。利用者へは高齢者相談センターに相談いただくよう周知していく。

※ウイスク (WISC) 検査とは 5歳0か月～16歳11か月の子どもを対象とした、世界的に利用されている知能検査のこと。

国保税の2年連続値上げ中止を 急激な負担にならないよう配慮



がんとう えいいち
丸藤 栄一 議員



誰もが安心して医療にかかれるよう、払える国保税に

問 国保税の値上げはどのようになるのか。

答 町独自の負担軽減措置を行うべき。

答 現行税率と比べて、1世帯当たり16万4025円から17万4962円となり、1万937円の増額。

答 埼玉県の方針により認められていない。

問 2年連続の値上げは町民生活にとって耐え難いものである。

答 プラスチック類は、燃やすべきではない。

答 町長

問 資源プラスチック類を、なぜ「燃やせるごみ」としたのか。

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

問 環境資源課長

答 町長

※サーマルリサイクル（熱回収）とは 使用済みのプラスチックなどを焼却した際に発生する熱エネルギーを、発電や熱源などとして再利用すること。

地域住民の声をどういやすのか 丁寧な説明と意見交換等を実施



まるやま たえこ
丸山 妙子 議員



解体、跡地利用については地域住民が納得する方法を

問 ①久喜宮代清掃センターの解体時期の予定を具体的に。②跡地利用については。

答 町長

問 白岡宮代線の今後

議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対 — 議長は表決に加わらない

議案番号	議案	主要内容	議決結果	無党派				公明党		令和新風の会				議長	
				4人				1人	2人	5人					
				佐藤 将行	野原 洋子	福澤 和美	丸山 妙子	丸藤 栄一	小島 あけみ	泉 伸一郎	塚村 香織	鈴木 次男	合川 泰治		土淵 保美
3	専決処分の承認を定めること	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行経費	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
4	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
5	職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	法律改正に伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
6	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	議 P8	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
7	町立体育施設設置及び管理条例の一部を改正する条例	議 P8	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
8	下水道条例及び宮代町水道事業給水条例の一部を改正する条例	国からの技術的助言に伴う条例改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
9	介護保険条例の一部を改正する条例	法律改正に伴う条例改正	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
10	手数料条例の一部を改正する条例	議 P8	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
11	宮代のまちづくりをみんなで応援する寄附条例の一部を改正する条例	企業版ふるさと納税を基金に積立できるようにするための条例改正	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
12	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	マイナンバーカード利用によって利用しない事務の削除及び文言修正のための条例改正	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
13	町道路線の認定	宅地造成により町に寄与される道路の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
14	監査委員の選任につき同意を定めること	議 P8	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
15	公平委員会の委員の選任につき同意を定めること	議 P8	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
16	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を定めること	議 P8	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
17	農業委員会の委員の任命につき同意を定めること	議 P8	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
18	令和7年度宮代町一般会計補正予算（第6号）	議 P8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
19	令和7年度宮代町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	議 P8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
20	令和7年度宮代町介護保険特別会計補正予算（第3号）	議 P8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
21	令和7年度宮代町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	議 P8	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
22	令和8年度宮代町一般会計予算	議 P2～5	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
23	令和8年度宮代町国民健康保険特別会計予算	議 P6～7	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
24	令和8年度宮代町介護保険特別会計予算	議 P6～7	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
25	令和8年度宮代町後期高齢者医療特別会計予算	議 P6～7	可決	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
26	令和8年度宮代町水道事業会計予算	議 P6～7	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
27	令和8年度宮代町下水道事業会計予算	議 P6～7	可決	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
28	監査委員の選任につき同意を定めること	議 P9	同意	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
意見1	埼玉県立高等学校における男女別学校のあり方の検討に関する、当事者の意見を尊重した方針決定を求める意見書	議 P10	否決	●	○	○	●	●	○	○	●	○	○	●	●
請願1	自治体経営会議によりアーチェリー場廃止等を決定したことの再検討を強く求める請願	議 P10	不採択	○	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	—

※可否同数のため議長表決により否決



町民の声



HANA プロジェクト会長
すとう たかし
須藤 貴志 さん
(中央)

令和8年3月28日に開催された桜市は、ここ数年の雨天や中止を忘れさせるような晴天に恵まれ、無事に開催することができました。

私は桜市を企画・運営するHANAPROJECTの会長を務めています。桜市には、町民の皆さんそれぞれに思い出があると思います。小中学生として参加した経験、出店者として桜の季節を迎える喜び、遠方から訪れるコスプレイヤーの皆さんが宮代の桜の下で撮影を楽しむ姿など、桜市は多くの

人に親しまれてきました。

私自身も、母と仕事帰りに夜桜を見に行く時間が毎年の楽しみでした。ライトアップされた桜は本当に美しく、自分の住む町にこんな素敵な場所があることを誇りに思っていました。だからこそ、このライトアップされた桜市は町の大切な財産であり、決して失ってはならない文化です。

今後も必ず継続し、町民の楽しみと誇りを守っていただきませう、お願い申し上げます。



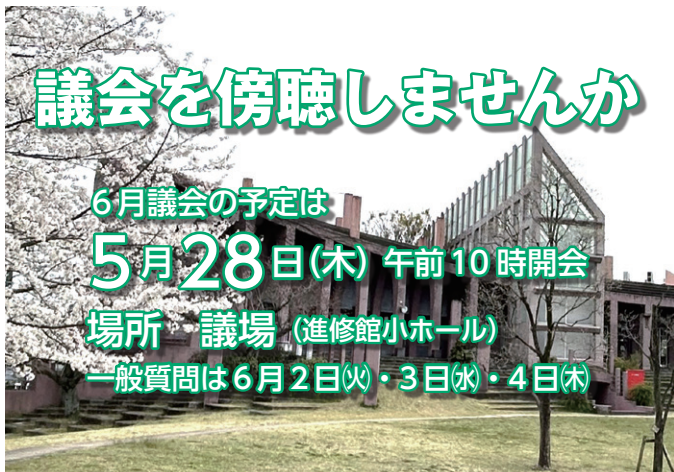
表紙の写真紹介

3月28日に、笠原小学校前の桜提で桜市が開催されました。今年は開花時期と晴天に恵まれて、盛大に行われました。今年も数多くのコスプレイヤーが会場に彩りを添えてくれました。

表紙の写真は、宮代の桜に誘われ訪れた妖夢と幽々子(東方プロジェクト)。水辺に映る桜が一枚です。幻想的な雰囲気を感じられるワンシーンです。

議会を傍聴しませんか

6月議会の予定は
5月28日(木) 午前10時開会
場所 議場 (進修館小ホール)
一般質問は6月2日(火)・3日(水)・4日(木)



第35回 町民と議員との議会懇談会

開催日 **5月9日(土)**
午前10時～12時
場所 **宮代町立図書館ホール**



宮代町議会広報モニター募集

議会の広報活動の基本となる「議会だより」の充実を図るため、議会広報モニターを募集します。詳しくは、広報みやしろ6月号の募集記事をご覧ください。

編集後記

今回の議会だよりから広報委員会メンバーが新しくなりました。新メンバーも加わり、新たな視点から編集を進めていくことを楽しみにしております。基本は読者目線でわかりやすい言葉や表示を心がけます。読者の皆様にもご意見をお寄せいただき、「宮代町ならではの」議会だよりを作成して参ります。(野原)

